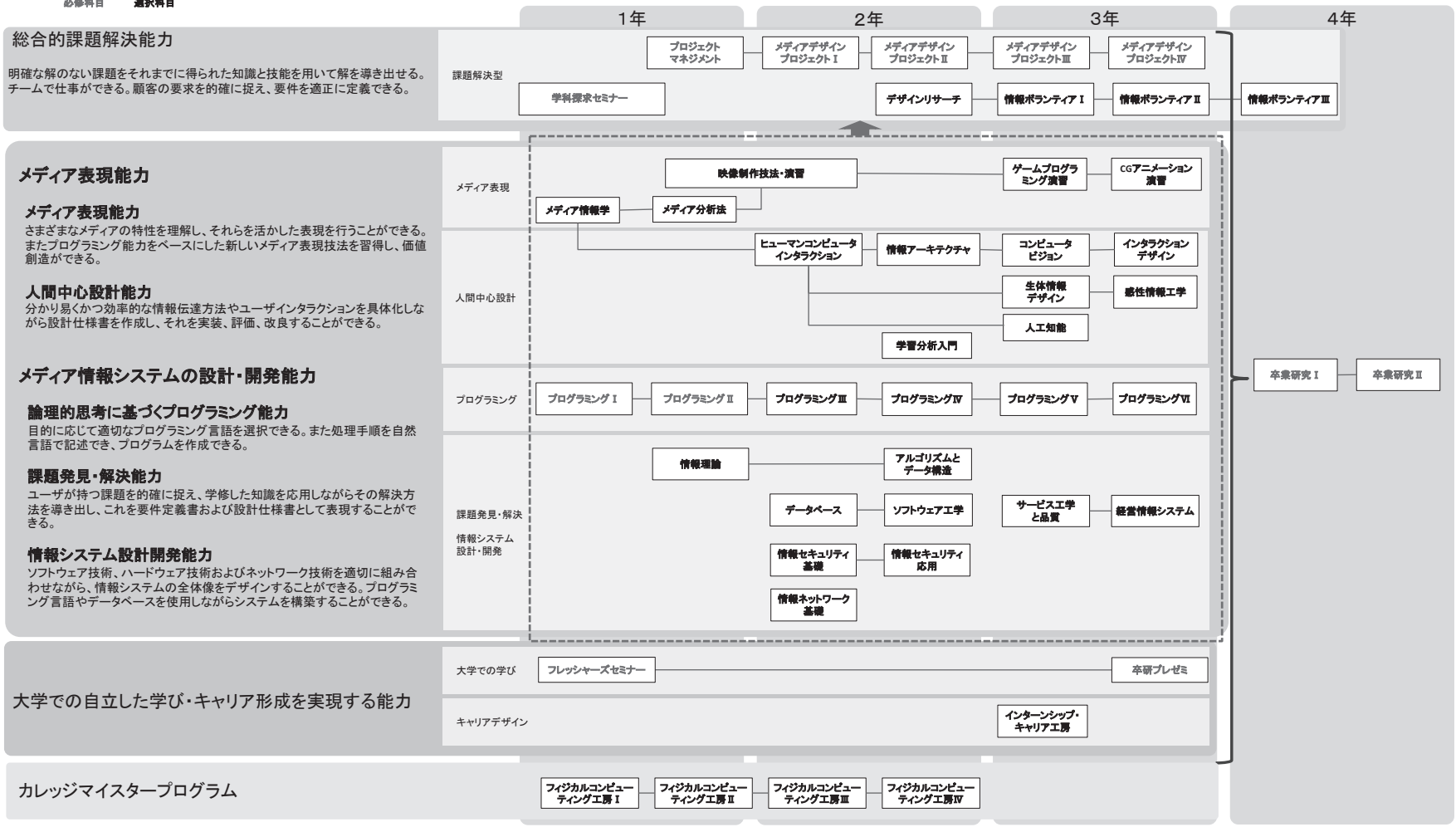
先進工学部
情報メディア工学科
カリキュラム・マップ

必修科目　選択科目

カリキュラムポリシー
情報メディア工学科は、メディア情報システム分野やメディア表現分野において実践的な技能を有し、目まぐるしく変化する情報化社会で持続的に活躍できる高度技能技術者を育成します。学生がディプロマポリシーに掲げる目標を達成できるように、専門科目と共通科目をバランスよく配置し、「メディア情報システム」「メディア表現」の2つの専門分野を中心に、情報メディア工学の視点から、課題発見能力、問題解決能力、コミュニケーション能力を実践的に育成するカリキュラムを構築します。教育課程編成、教育内容、教育評価の方針を次のように定めます。

ディプロマポリシー
情報メディア工学科は、メディア情報システム分野やメディア表現分野において実践的な技能を有し、目まぐるしく変化する情報化社会で持続的に活躍できる高度技能技術者を育成します。所定の卒業要件を満たすことで、情報メディア工学に関する知識・技能及び以下に示す能力と素質を備えたものと認め、学士（工学）を授与します。



各学年の終了時に修得しておくべき知識・技能

1年
- 論理的思考に基づくプログラミング能力
- プロジェクト管理の基礎的知識と能力
- 問題解決に必要な基礎的な自然科学に関する知識
- 情報に関する基礎的な英文の読解および作文能力

2年
- プロジェクトを遂行する上で必要な課題発見・解決能力、コミュニケーション能力、チームで仕事をする力
- 基本的なソフトウェアの設計・開発能力
- 映像・メディアコンテンツ制作のための企画、撮影、編集プロセスに関する基礎的な知識と技術

3年
- 明確な解のない課題をそれまでに得られた知識と技能を用いてチームで解を導き出す力
- ユーザの要求を的確に捉え、要件を適正に定義する知識と能力
- メディア情報システムを設計し、開発する能力